

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名

第5回 権利擁護部会

開催日時

平成30年12月18日(火)10:00～11:30

参加者所属機関名等

北信保健福祉事務所福祉課・中野市福祉課・中野市包括・中野市社協・飯山市保健福祉課・飯山市包括・山ノ内町健康福祉課・山ノ内町包括・山ノ内町社協・木島平村民生課・野沢温泉村包括・野沢温泉村社協・栄村健康支援課・栄村包括・栄村社協・ひまわり長野・ばあとなあながの・北信圏域権利擁護センター・のぞみの郷高社・常岩の里ながみね・北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①第2回自立支援協議会の報告 ②「権利擁護ってなに??」研修会の報告 ③研修会「意思決定支援」
④各PJに分かれて検討 ⑤全体共有

会議で話し合われた事

①平成30年度第2回北信地域障がい福祉自立支援協議会の報告(11/9開催)

北信圏域障害者差別解消支援地域協議会の設置について、これまで権利擁護部会と市町村課題検討WGで検討してきた経過や内容を説明し、設置について諮り、承認された。これを受け、H31年4月1日から運用開始となる。また三二研修会では、前回の権利擁護部会でも行った「障がい者の差別解消について考えよう」を実施。グループワークで出た意見は、来年度からの障害者差別解消支援地域協議会実務者会議の内容を考える際の参考にしたい。

②「権利擁護ってなに??」研修会の報告(12/3開催)

飯山市文化交流館なちゅらを会場に、研修会を実施。長野家庭裁判所の瀧澤佳史氏を招いて成年後見制度について講演をして頂き、次にシンポジウムで成年後見受任者の想いをお話頂いた。参加者は51名。アンケート結果は別紙。アンケート結果を参考に、来年度の活動に活かしていきたい。

③研修会「意思決定支援」

講師 ばあとなあながの 渋沢昌記氏

④各PJに分かれて検討

⑤全体共有(各PJより)

○啓発・研修PJ

- ・12/3の研修会の振り返りを行った。
- ・差別解消法のことや、12/3の研修会のアンケートからも成年後見制度が意外と知られていないこともあり、今後も啓発を継続していくことの必要性を共有した。来年度の具体的な取り組みについては次回の部会に意見を持ち寄って検討したい。

○地域連携PJ

11月に行われた成年後見制度利用促進のための研修会にPJメンバーからも参加。その内容をPJ内で共有し、北信圏域ではどのようにしていくのが良いか検討。市町村と権利擁護センターの役割分担が必要。特に相談の一次窓口となる市町村の整備を進められるように検討が必要になっている。

○差別解消支援地域協議会検討PJ

実務者会議の活動内容について検討。差別解消法についての学習会を講師を招いてまずはしたいと思う。その際、啓発・研修PJと連携して行いたいと考えている。市町村で作成している障害者差別解消法にかかる対応要領も確認したい。